

北海道新聞

号外

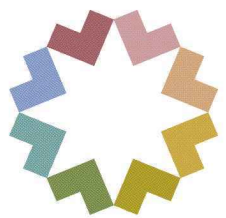
発行所：北海道新聞社

札幌市中央区大通西3丁目6

〒060-8711 電話：011-221-2111

<https://www.hokkaido-np.co.jp>

五輪代表札幌疾走



北海道・札幌
マラソンフェスティバル 2021
Hokkaido Sapporo Marathon Festival 2021

マラソンテスト大会



五輪マラソンと同じ大通西4(札幌市中央区)をスタートする「札幌チャレンジハーフマラソン」の選手たち＝5日午前9時50分(金田翔撮影)

8月の東京五輪マラソンへ向けて運営の課題を洗い出すテスト大会「北海道・札幌マラソンフェスティバル2021」は5日、札幌市中心部の五輪コースで行われた。新型コロナウイルス感染防止対策が施されるなか、日本代表の男女4選手らが出場した。

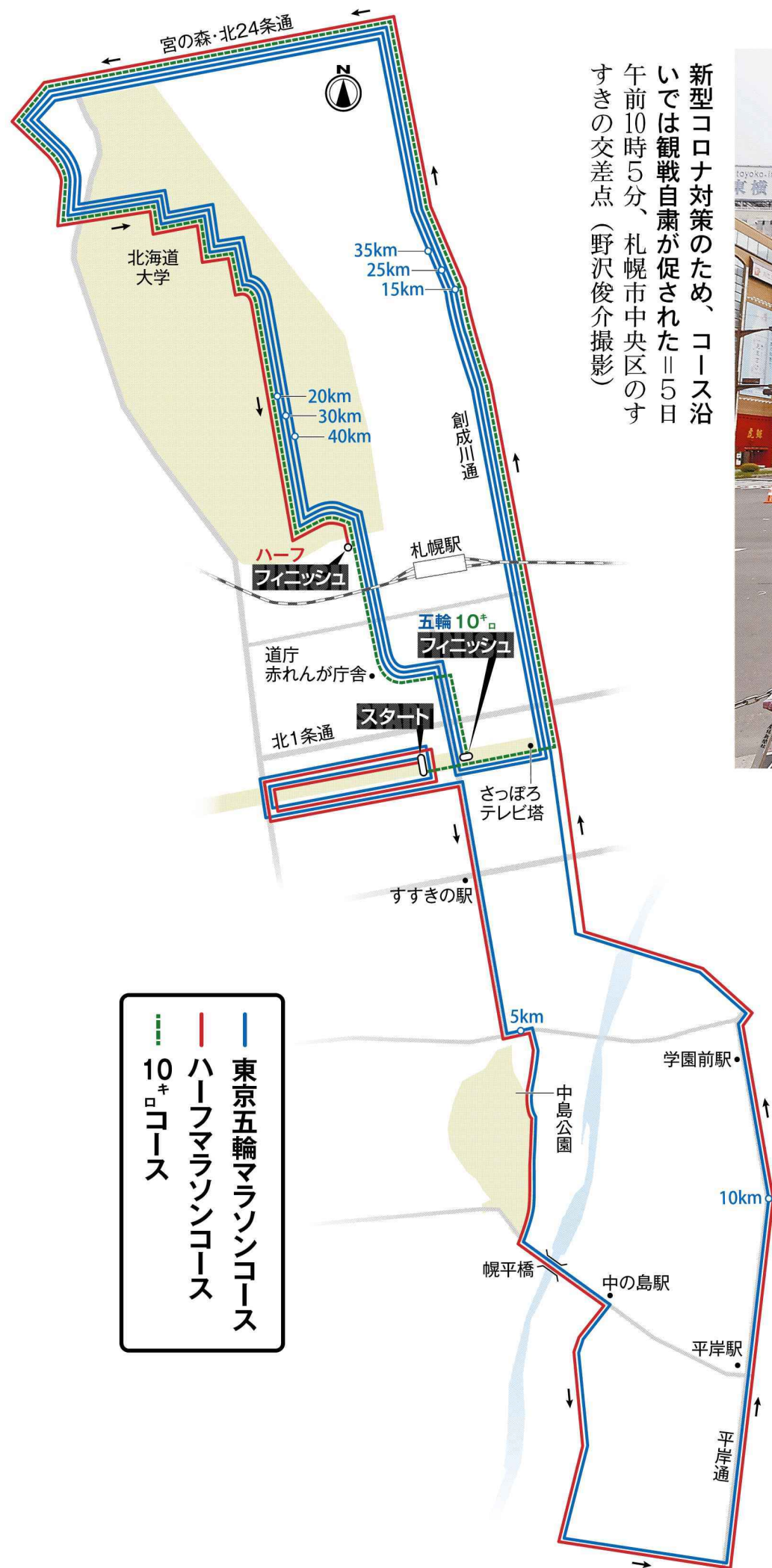
東京五輪・パラリンピック組織委員会と道、札幌市、北海道新聞社などで行う実行委員会の主催。

海外4カ国の男女6選手を含む69選手が出場した「札幌チャレンジハーフマラソン」は午前9時50分に大通西4をスタートし、五輪コース中間点の北7西5・6でフィニッシュ。五輪マラソン代表の服部勇馬(トヨタ自動車)、前田穂南(天満屋)、鈴木亜由子(日本郵政グループ)、一山麻緒(ワコール)が集団のなかで本番を想定しながら試走した。

レースは男子のヒラリー・キプコエチ(ケニア)が1時間0分46秒で、女子は一山が1時間8分28秒でそれぞれ優勝した。



感染対策 本番へ奔走



新型コロナウイルス対策のため、コース沿いでは観戦自粛が促された。5月5日午前10時5分、札幌市中央区のすすきの交差点(野沢俊介撮影)



東京五輪マラソンのテスト大会はゴール付近の運営態勢を検証するため、ハーフマラソンに加えて10キロの部も行われた。ハーフ、10キロとも新型コロナウイルス

イルスの感染防止のため、沿道観戦の自粛が求められ、コース沿いに立ったボランティアらが協力を呼びかけた。10キロの部は大学生選手ら約30人がエントリー。ハーフに続き午前10時50分に大通公園をスタートし、創成川通を北上して宮の森・北24条通、北大構内、道庁赤れんが庁舎前を通って、大通のゴールを目指した。当初は市民ランナー12500人の出場も予定されていたが、コロナ禍で取りやめになった。大会実行委は沿道での観戦・応援を避け、テレビなどで視聴するように呼びかけた。コース沿いには札幌市や道の職員、ボランティアらを動員。自粛呼びかけ以前の計画より300人多い約800人が、プラカードを掲げるなどして通りかかった市民らにコースから離れるよう促した。

勝ち方は、
ひとつだけか。

METASPEED™ Sky



ASICS 史上最速を選択せよ。

FIND YOUR SPEED

ストライドを伸ばして頂点へ
METASPEED™ Sky

優れた反発力をもたらす新素材のミッドソール、走行効率性能を高めるカーブソールを搭載。ストライドを伸ばすことで、より少ない歩数でゴールを目指すトップアスリートモデル。



魔法のように加速する
MAGIC SPEED™

優れた走行効率を発揮するガイドソール構造、推進力を生み出すFLYTEFOAM BLASTが、ベストタイムで走り切るスピードを追求。



スピードを楽しむランナーへ
HYPER SPEED™

練習に励むスピードランナーへ。つま先上がりのガイドソール構造が走行効率を高め、高速かつスムーズなキックに導く。



商品情報の
詳細はこちら



METASPEED Skyの
販売店舗はこちら

